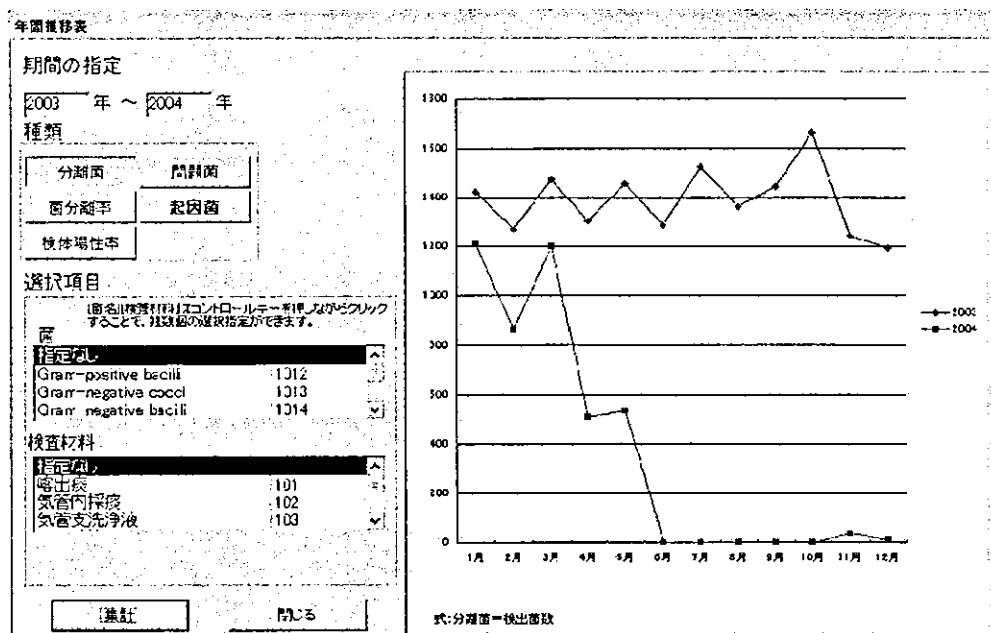


もできます。

ii) 「閉じる」ボタンを押下すると、本画面を閉じて検査データ解析画面に戻ります。

エ) 年間推移表画面



- i) 「期間の指定」欄では、本推移表の集計期間を入力します。
- ii) 「種類」欄では、「分離菌」、「菌分離率」、「検体陽性率」、「問題菌」、「起因菌」から選択します。
 - ・ 分離菌指定：選択項目の菌、検査材料を選択してください。
 - ・ 菌分離率指定：陽性検査材料、総検査材料、総分離菌数から選択の後、選択項目の菌、検査材料を選択してください。
 - ・ 検体陽性率指定：患者単位、検体単位、JANIS 単位から選択の後、選択項目の菌、検査材料を選択してください。
 - ・ 問題菌指定：選択項目の問題菌、検査材料を選択してください。
 - ・ 起因菌：選択項目の症状、検査材料を選択してください。
- iii) 「集計」ボタンを押下すると、指定された内容により集計を行い右欄に描画します。
- iv) 「閉じる」ボタンを押下すると、本画面を閉じて検査データ解析画面に戻ります。

③ 集計表メニュー画面

集計表	
集計表出力指定	
対象期間	2004年 1月 ~ 2004年 12月
性別	<input type="text"/>
入院外来	<input type="text"/>
診療科	<input type="text"/>
検体	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> 常存菌を含む
菌名	<input type="text"/> <input type="button" value="問題菌"/>
薬剤	<input type="text"/>
感受性	<input type="text"/> 起因菌 <input type="checkbox"/> 発熱 <input type="checkbox"/> 発疹 <input type="checkbox"/> 下痢
重複排除	<input type="text"/>
年齢別分離菌の列表示設定 <input type="button" value="変更"/>	
表示1 表示2 表示3 表示4 表示5 表示6 表示7 表示8 表示9 表示10 ~ 30 ~ 3 ~ 6 ~ 1 ~ 3 ~ 4 ~ 15 ~ 40 ~ 60 61 日 月 月 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳	
CSV <input type="button" value="プレビュー"/> <input type="button" value="印刷"/> <input type="button" value="閉じる"/>	
レポート指定 <input type="checkbox"/> 病棟別菌検出状況 <input type="checkbox"/> 年齢別分離菌 <input type="checkbox"/> 診療科別分離菌 <input type="checkbox"/> 検体別分離菌 <input type="checkbox"/> 菌種別感受性分布 <input type="checkbox"/> 菌種別MIC分布 <input type="checkbox"/> 感染情報レポート	

- i) 集計表出力のための条件絞込み欄では、以下の内容を選択/入力します。
 - ・ 対象期間指定：集計対象の期間を選択入力してください。
 - ・ 性別：「指定なし」、「男」、「女」から選択します。
 - ・ 入院外来：「指定なし」、「入院」、「外来」から選択します。
 - ・ 診療科：検査結果データとして報告された診療科が表示され、そこから選択します。
 - ・ 検体：検査結果データとして報告された検体が表示され、そこから選択します。
 - ・ 菌名：検査結果データとして報告された菌名が表示され、そこから選択します。
「問題菌」ボタンを押下すると、表示される菌が問題菌に特化されます。
 - ・ 薬剤：検査結果データとして報告された薬剤が表示され、そこから選択します。
 - ・ 感受性：「指定なし」、「S」、「I」、「R」から選択します。
 - ・ 起因菌：「発熱」、「発疹」、「下痢」から選択します。(複数選択可能)
 - ・ 重複排除：「重複排除しない」、「重複排除する」から選択します。(ここでの重複排除とは、30日以内での同一患者ID、同一検体を一つとして扱うか、個々にカウントするかを指す)
- ii) “年齢別分離菌の列表示設定”欄では、レポート指定で“年齢別分離菌”を選択した場合の、表示する年齢階層の指定を行います。「変更」ボタンを押下すると、指定内容の変更が可能です。
- iii) “レポート指定”欄では、出力する集計表を「病棟別菌検出状況」、「年齢別分離菌」、「診療科別分離菌」、「検体別分離菌」、「菌種別感受性分布」、「菌種別 MIC 分布」、「感染情報レポート」から選択します。
- iv) 「CSV」ボタンを押下すると、レポート指定欄で選択した集計表の内容を CSV ファイルに出力します。
- v) 「プレビュー」ボタンを押下すると、レポート指定欄で選択した集計表の内容をプレビュー表示します。
- vi) 「印刷」ボタンを押下すると、レポート指定欄で選択した集計表を、「通常使うプリンタに設定」されたプリンタに印刷します。
- vii) 「閉じる」ボタンを押下すると本画面を閉じます。

④ 検査データ修正画面

検索画面

検索条件

ID	<input type="text"/>	生年月日	<input type="text"/>	検索	変更
検体番号	<input type="text"/>	カナ氏名	<input type="text"/>	全件表示	削除
検査材料	<input type="text"/>	検体提出日	<input type="text"/>	全条件クリア	リスト内全削除
薬剤名	<input type="text"/>	診療科	<input type="text"/>	病棟	<input type="text"/>
				新規登録	閉じる

送信者識別	検査所識別	検体番号	ID	カルテ番号	カナ氏名	検体提出日	修正
99999	0002	12347	9821828037	123456	任切流テスト		
04002	04002	200411260100002		KU-142083	B-ゴドウ タクオ	2004/11/26	修正
04002	04002	200411260100003		233-49233	B-サトヤマ チュウイ	2004/11/26	修正
04002	04002	200411260100004		KU-141832	B-ナカヤマ カツヤ	2004/11/26	修正
04002	04002	200411260100005		KU-146604	A-イトウ ミヅコ	2004/11/26	修正
04002	04002	200411260100009		A外-72023	A-モイシミ ユキコ	2004/11/26	修正
04002	04002	200411260100050		240-141928	A-ゴドウ アイコ	2004/11/26	修正
04002	04002	200411260100102		254-141897	B-サクライ アキオ	2004/11/26	修正
04002	04002	200411260100103		KU-142083	B-ゴドウ タクオ	2004/11/26	修正
04002	04002	200411260100104		456-40384	B-ヨシダ トモエ	2004/11/26	修正
04002	04002	200411260100105		456-40384	B-ヨシダ トモエ	2004/11/26	修正
04002	04002	200411260100106		233-112880	A-ワカマン ヨシノブ	2004/11/26	修正
11001	11001	200411260100003	4444555566666666	KU-142083	B-ゴドウ タクオ	2004/11/27	修正
11001	11001	200411260100004	7777788888999999	KU-141832	B-ナカヤマ カツヤ	2004/12/12	修正
11001	11001	200411260100001	1111122222333333	307-130609	A-ムシキ チカコ	2004/11/27	修正

40件

- (ア) 「検索条件」欄に、検査データ修正のための対象絞り込み条件を入力します。
- 「ID」：患者 ID を入力します。ここで入力した文字列を含む（任意一致）ID が対象となります。
 - 「生年月日」：表示されるカレンダー画面からの選択、またはそこでの「取消」ボタンを押して YYYY/MM/DD、YYYYMMDD 形式での直接入力により入力します。
 - 「検体番号」：検体番号を入力します。ここで入力した文字列を含む（任意一致）検体番号が対象となります。
 - 「カナ氏名」：カナ氏名を入力します。ここで入力した文字列を含む（任意一致）カナ氏名が対象となります。
 - 「検査材料」：検査結果データとして報告された検体が表示され、そこから選択します。
 - 「検体提出日」：表示されるカレンダー画面からの選択、またはそこでの「取消」ボタンを押して YYYY/MM/DD、YYYYMMDD 形式での直接入力により、対象期間を入力します。
 - 「薬剤名」：検査結果データとして報告された薬剤が表示され、そこから選択します。
 - 「診療科」：検査結果データとして報告された診療科が表示され、そこから選択します。
 - 「病棟」：検査結果データとして報告された病棟が表示され、そこから選択します。
- (イ) 「検索」ボタンを押下すると、検索条件欄で指定した内容で検索を行い該当データが表示されます。
- (ウ) 「全件表示」ボタンを押下すると、検索条件欄で指定した内容に関係なく DB 内のすべてのデータが表示され、各検索条件欄はクリアされます。
- (エ) 「全条件クリア」ボタンを押下すると、各検索条件欄がクリアされます。

- (オ) 「新規登録」ボタンを押下すると下の画面が表示され、当該検体番号を入力後「登録」ボタンを押下し、続いて“OK”を選択すると次ページの詳細入力画面が表示されます。

基本情報の入力

検体番号

確認

? 新規登録しますか

- (カ) 「変更」ボタンを押下すると、一覧で選択されたデータについて次ページの詳細入力画面が表示され、修正が可能となります。
- (キ) 「削除」ボタンを押下すると、一覧で選択されたデータが削除されます。(メンテナンスの削除データ復元機能により復元することが可能)
- (ク) 「リスト内全削除」ボタンを押下すると、一覧に表示されたすべてのデータが削除されます。(メンテナンスの削除データ復元機能により復元することが可能)
- (ケ) 「閉じる」ボタンを押下すると、本画面を閉じます。
- (コ) 各一覧表示のタイトル部をクリックすると、その都度当該項目における昇順、降順に並び替えます。

※「新規登録」ボタンによりデータを新規追加すると、送信者識別番号には“99999”、検査所識別番号には半角スペースに続けて当該施設コードが自動的にセットされます。

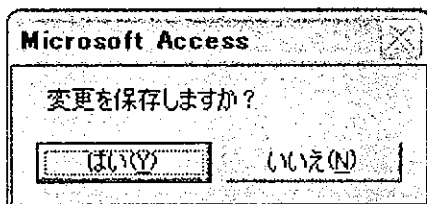
A) 詳細入力画面 (患者基本データ)

検査データ入力

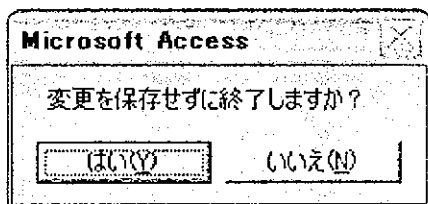
検査番号	123456				
ID	カルテ番号				
氏名	性別		生年月日		
入院日	退院日	検査提出日			
検査材料名	診療科	入院外来	病棟		
検査データ	菌データ	退院マリアデータ	子情報拡張	検査項目	
患者基本データ	感染症データ	抗菌薬データ	基礎疾患に関するデータ	デバイスデータ	

ID		
カルテ番号		
氏名		
生年月日		
性別	▼	
入院外来	▼	
入院日		
施設診療科	▼	JANIS分類による診療科
病棟	▼	
病室		
病床		
検査の目的	▼	

- ・ “ID” : 患者 ID を入力します。
- ・ “カルテ番号” : カルテ番号を入力します。
- ・ “氏名” : 患者氏名を入力します。
- ・ “生年月日” : 生年月日を YYYYMMDD または YYYY/MM/DD の形式で入力します。
- ・ “性別” : 「女」、「男」、「その他・不明」から選択します。
- ・ “入院外来” : 「外来」、「入院」、「不明」から選択します。
- ・ “入院日” : 表示されるカレンダー画面からの選択、またはそこでの “取消” ボタンを押して YYYY/MM/DD、YYYYMMDD 形式での直接入力により入力します。
- ・ “施設診療科” : プルダウンされる設定済みリストから選択すると、それに対応する JANIS での診療科名称が表示されます。
- ・ “病棟” : プルダウンされる設定済みリストから選択します。
- ・ “病室” : 病室番号を入力します。
- ・ “病床” : ベッド番号を入力します。
- ・ “検査の目的” : 「モニターリング」、「新規感染症」、「フォローアップ」、「その他」、「不明」から選択します。
- ・ 「登録」 ボタンを押下すると、下の画面が表示され、“はい(Y)” を選択すると本画面内での修正内容で更新されて本画面および下の画面を閉じ、“いいえ(N)” を選択すると下の画面を閉じます。(他のタグでも同様)



- ・「閉じる」ボタンを押下すると、下の画面が表示され、「はい(Y)」を選択すると本画面内の修正内容は破棄され本画面および下の画面を閉じ、「いいえ(N)」を選択すると下の画面を閉じます。(他のタグでも同様)



B) 詳細入力画面 (感染症データ)

病院情報の入力

検体番号	123456		
ID	カルテ番号	性別	生年月日
氏名			
入院日	退院日	入院外来	後休提出日
検査材料名	診療科	入院外来	病棟
検体データ	菌データ	退院サマリデータ	予備領紙拡張
患者基本データ	感染症データ	抗菌薬データ	英検疾患に関するデータ
検査項目	デバイスデータ		

感染症名	
感染症ICD10	
体温	
体温検査日	
白血球数	
白血球数検査日	
CRP定量	
CRP定量検査日	
CRP定性	
CRP定性検査日	
発熱	
下痢	
発疹	

登録 閉じる

- ・“感染症名”：表示される画面から JANIS 疾病分類コードを選択/入力します。
- ・“感染症 ICD10”：表示される画面から ICD10 コードを選択/入力します。
- ・“体温”：体温を入力します。
- ・“体温検査日”：表示されるカレンダー画面からの選択、またはそこでの“取消”ボタンを押して YYYY/MM/DD、YYYYMMDD 形式での直接入力により入力します。
- ・“白血球数”：白血球数を入力します。
- ・“白血球数検査日”：表示されるカレンダー画面からの選択、またはそこでの“取消”ボタンを押して YYYY/MM/DD、YYYYMMDD 形式での直接入力により入力します。
- ・“CRP 定量”：CRP 定量値を入力します。
- ・“CRP 定量検査日”：表示されるカレンダー画面からの選択、またはそこでの“取消”ボタンを押して YYYY/MM/DD、YYYYMMDD 形式での直接入力により入力します。
- ・“CRP 定性”：CRP 定性をプルダウンから選択します。
- ・“CRP 定性検査日”：表示されるカレンダー画面からの選択、またはそこでの“取消”ボタンを押して YYYY/MM/DD、YYYYMMDD 形式での直接入力により入力します。
- ・“発熱”：「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- ・“発疹”：「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- ・“下痢”：「なし」、「あり」、「不明」から選択します。

C) 詳細入力画面 (抗菌薬データ)

病歴情報の入力

検体番号: 123456

ID: _____ カルテ番号: _____

氏名: _____ 性別: _____ 生年月日: _____

入院日: _____ 退院日: _____ 検体提出日: _____

検査材料名: _____ 診療科: _____ 入院外来: _____ 病棟: _____

検体データ | 菌データ | 退院サマリデータ | 予備領域拡張 | 検査項目
 患者基本データ | 感染症データ | 抗菌薬データ | 基礎疾患に関するデータ | デバイスデータ

検体採取時の抗菌薬投与: | 抗菌薬投薬の有無:

番号	抗菌薬名	投与量	単位	日数	投与方法	投与開始日	投与終了日
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

|

- ・ “検体採取時の抗菌薬投与” : 「なし」、「あり」、「不明」 から選択します。
- ・ “抗菌薬投与の有無” : 「なし」、「あり」、「不明」 から選択します。
- ・ 抗菌薬投与情報 : (20種類まで入力可能)
 抗菌薬名を表示される画面から選択/入力します。
 投与量を入力します。
 投与単位を「g」、「mg」から選択します。
 投与日数を入力します。
 投与方法をプルダウンから選択します。
 投与開始日および投与終了日を表示されるカレンダー画面からの選択、またはそこでの
 “取消” ボタンを押してYYYY/MM/DD、YYYYMMDD形式での直接入力により入
 力します。

D) 詳細入力画面 (基礎疾患に関するデータ)

病院情報の入力

検体番号	J23456				
ID	カルテ番号				
氏名			性別	生年月日	
入院日	退院日		検体提出日		
検査材料名	診療科	入院外来	病種		
検体データ	菌データ	退院サマリデータ	予備領域拡張	検査項目	
患者基本データ	感染症データ	抗菌薬データ	基礎疾患に関するデータ	デバイスデータ	
基礎疾患名1					
基礎疾患名1ICD10					
基礎疾患名2					
基礎疾患名2ICD10					
基礎疾患名3					
基礎疾患名3ICD10					
免疫抑制剤		手術			
ステロイド		手術部位			
抗癌剤		Kコード			
放射線治療		手術処置コード			
放射線治療部位		透析			
					登録
					閉じる

- ・ “基礎疾患名1”：表示される画面から JANIS 疾病分類コードを選択/入力します。
- ・ “基礎疾患名1 ICD10”：表示される画面から ICD10 コードを選択/入力します。
- ・ “基礎疾患名2”：表示される画面から JANIS 疾病分類コードを選択/入力します。
- ・ “基礎疾患名2 ICD10”：表示される画面から ICD10 コードを選択/入力します。
- ・ “基礎疾患名3”：表示される画面から JANIS 疾病分類コードを選択/入力します。
- ・ “基礎疾患名3 ICD10”：表示される画面から ICD10 コードを選択/入力します。
- ・ “免疫抑制剤”：「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- ・ “ステロイド”：「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- ・ “抗癌剤”：「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- ・ “放射線治療”：「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- ・ “放射線治療部位”：放射線治療が「あり」のときにプルダウンから選択します。
- ・ “手術”：「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- ・ “手術部位”：手術が「あり」のときにプルダウンから選択します。
- ・ “Kコード”：Kコードを入力します。
- ・ “手術処置コード”：表示される画面から ICD9cm コードを選択/入力します。
- ・ “透析”：「なし」、「あり」、「不明」から選択します。

E) 詳細入力画面 (デバイスデータ)

病院情報の入力

検体番号: [123456]

ID: _____ カルテ番号: _____

氏名: _____ 性別: _____ 生年月日: _____

入院日: _____ 退院日: _____ 検体提出日: _____

検査材料名: _____ 診療科: _____ 入院外来: _____ 病種: _____

検体データ | 菌データ | 退院サマリデータ | 子備頭城13課 | 検査項目
 患者基本データ | 感染症データ | 抗菌薬データ | 基礎疾患に関するデータ | デバイスデータ

膀胱尿路カテーテル: []

中心静脈カテーテル: []

SGカテーテル: []

抹消血管内留置カテーテル: []

ドレーン: []

ドレーン部位: []

気管内挿管: []

人工材料: []

人工材料種類: []

経鼻経管栄養: []

デバイスデータその他: []

登録 | 閉じる

- ・ “膀胱尿路カテーテル” : 「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- ・ “中心静脈カテーテル” : 「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- ・ “SGカテーテル” : 「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- ・ “抹消血管内留置カテーテル” : 「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- ・ “ドレーン” : 「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- ・ “ドレーン部位” : ドレーンが「あり」のときにプルダウンから選択します。
- ・ “気管内挿管” : 「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- ・ “人工材料” : 「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- ・ “人工材料種類” : 人工材料が「あり」のときにプルダウンから選択します。
- ・ “経鼻経管栄養” : 「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- ・ “デバイスデータその他” : 「なし」、「あり」、「不明」から選択します。

F) 詳細入力画面 (検体データ)

検査データ入力

検体番号: 123456

ID: _____ カルテ番号: _____

氏名: _____ 性別: _____ 生年月日: _____

入院日: _____ 退院日: _____ 検体提出日: _____

検査材料名: _____ 診療科: _____ 入院外来: _____ 病種: _____

患者基本データ | 感染症データ | 抗菌薬データ | 基礎疾患に関するデータ | デバイスデータ
 検体データ | 菌データ | 退院サマリーデータ | 予備領域拡張 | 検査項目

検査材料名	_____	食食像	_____
検体提出日	_____	菌の種類GPC	_____
検体採取日	_____	菌の種類GPR	_____
Miller&Jones分類	_____	菌の種類GNC	_____
Miller&Jones分類評価結果	_____	菌の種類GNR	_____
Geckler分類	_____	膿尿の有無評価法の種類	_____
Geckler分類評価結果	_____	膿尿の有無評価結果	_____
その他	_____	培養結果	<input checked="" type="radio"/> 陰性 <input type="radio"/> 陽性
その他評価結果	_____		

登録 閉じる

- “検査材料名”：検査材料をプルダウンから選択します。
- “検体提出日”：表示されるカレンダー画面からの選択、またはそこでの“取消”ボタンを押してYYYY/MM/DD、YYYYMMDD形式での直接入力により入力します。
- “検体採取日”：表示されるカレンダー画面からの選択、またはそこでの“取消”ボタンを押してYYYY/MM/DD、YYYYMMDD形式での直接入力により入力します。
- “Miller&Jones分類”：「実施」、「未実施」から選択します。
- “Miller&Jones 分類評価結果”：Miller&Jones 分類が「実施」のときにプルダウンから選択します。
- “Geckler分類”：「実施」、「未実施」から選択します。
- “Geckler 分類評価結果”：Geckler 分類が「実施」のときにプルダウンから選択します。
- “その他”：「実施」、「未実施」から選択します。
- “その他評価結果”：その他が「実施」のときにプルダウンから選択します。
- “食食像”：「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- “菌の種類GPC”：食食像が「あり」のときにプルダウンから選択します。
- “菌の種類GPR”：食食像が「あり」のときにプルダウンから選択します。
- “菌の種類GNC”：食食像が「あり」のときにプルダウンから選択します。
- “菌の種類GNR”：食食像が「あり」のときにプルダウンから選択します。
- “膿尿の有無評価法の種類”：プルダウンから選択します。
- “膿尿の有無評価結果”：膿尿の有無評価法の種類が「未実施」以外のときにプルダウンから選択します。
- “培養結果”：「陰性」、「陽性」のいずれかを選択します。

G) 詳細入力画面 (菌データ)

新院情報の入力

検査番号 [123456]

ID [] カルテ番号 []

氏名 [] 性別 [] 生年月日 []

入院日 [] 退院日 [] 検体提出日 []

検査材料名 [] 診療科 [] 入院外来 [] 病棟 []

患者基本データ | 感染症データ | 抗菌薬データ | 基礎疾患に関するデータ | デバイスデータ
 検体データ | 菌データ | 退院サマリデータ | 予備領域拡張 | 検査項目

[A] [B] [C] [D] [E] [F] [G] [H] [I] [J]

菌コード []

菌量 [] 菌数 [] 菌起炎性 []

番号	薬剤名	検査方法	仕切法	MIC	阻止円径	判定SIR	判定PLUS
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							

登録 閉じる

- 入力菌種の選択：A～Jまで10菌種の入力ができます。
- “菌コード”：表示される画面から JANIS 菌コードを選択/入力します。
- “菌量”：「半定量」、「定量」、「その他」から選択します。
- “菌数”：プルダウンから選択します。
- “菌起炎性”：「なし」、「あり」、「不明」から選択します。
- 菌検査結果情報：(60種類まで入力可能)
 使用薬剤名を表示される JANIS 薬剤コード表から選択します。
 検査方法をプルダウンから選択します。
 仕切法をプルダウンから選択します。
 MIC 値を入力します。
 阻止円径値を入力します。
 判定 SIR を入力します。
 判定 PLUS を入力します。

H) 詳細入力画面 (退院サマリデータ)

病院情報の入力

検体番号: 123456				
ID	カルテ番号			
氏名	性別	生年月日		
入院日	退院日	検体提出日		
検査材料名	診療科	入院外来	病棟	
患者基本データ	感染症データ	抗菌薬データ	基礎疾患に関するデータ	デバイスデータ
検体データ	菌データ	退院サマリデータ	予備情報拡張	検査項目
退院日				
転帰	-			
退院時最終診断名				
退院時最終診断名ICD10				

登録 閉じる

- “退院日”: 表示されるカレンダー画面からの選択、またはそこでの“取消”ボタンを押して YYYY/MM/DD、YYYYMMDD 形式での直接入力により入力します。
- “転帰”: プルダウンから選択します。
- “退院時最終診断名”: 表示される画面から JANIS 疾病分類コードを選択/入力します。
- “退院時最終診断名 ICD10”: 表示される画面から ICD10 コードを選択/入力します。

I) 詳細入力画面 (予備領域拡張)

検査データ入力

検体番号	123456				
ID	カルテ番号				
氏名			性別	生年月日	
入院日	退院日		検体提出日		
検査材料名	診療科	入院外来	病種		
患者基本データ	感染症データ	抗菌薬データ	基礎疾患に関するデータ	デバイスデータ	
検体データ	菌データ	退院サマリデータ	予備領域拡張	検査項目	
主治医コード					
主治医名					
依頼番号					
検体番号	123456				
同一患者識別ID					

登録 閉じる

- “主治医コード”：主治医のコードを入力します。
- “主治医名”：主治医の氏名を入力します。
- “依頼番号”：依頼番号を入力します。
- “検体番号”：検体番号が表示されます。(修正、変更はできません)
- “同一患者識別ID”：同一患者識別IDを入力します。

J) 詳細入力画面 (検査項目)

病院情報の入力

検体番号 | 23456

ID | カルテ番号

氏名 | 性別 | 生年月日

入院日 | 退院日 | 検体提出日

検査材料名 | 診療科 | 入院外来 | 病種

患者基本データ | 感染症データ | 抗菌薬データ | 基礎疾患に関するデータ | デバイスデータ
 検体データ | 菌データ | 退院サマリデータ | 予備領域拡張 | 検査項目

検査項目番号	検査項目	検査結果
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

登録 | 閉じる

- 検査項目情報：(20種類まで入力可能)
 検査項目を表示されるJLAC10コード表から選択/入力します。
 検査結果を入力します。

K) 詳細入力画面 (データの由来)

病院情報の入力

検体番号 | 23457

ID | カルテ番号

氏名 | 性別 | 生年月日 | 1960/01/01

入院日 | 退院日 | 検体提出日

検査材料名 | 診療科 | 入院外来 | 病種

検体データ | 菌データ | 退院サマリデータ | 予備領域拡張 | 検査項目
 データの由来 | 患者基本データ | 感染症データ | 抗菌薬データ | 基礎疾患に関するデータ | デバイスデータ

データ送信者識別コード | 9999

データ送信者識別名

検査所識別コード | 0002

検査所識別名 | 群馬大学医学部附属病院

データ作成日時 | 2006/01/04 18:25:00

登録 | 閉じる

本画面は、検査結果データ内の受信内容を表示するもので、内容の修正は行わないものとする。

⑤ メンテナンス画面

メンテナンス

メンテナンス画面

施設情報設定

施設情報登録	診療科情報設定
検査データ 上書禁止設定	マップ用病棟情報設定
病棟情報設定	削除データ復元

マスタの更新

システム内コードの更新	閉じる
-------------	-----

- (ア) 「施設情報登録」 ボタンを押下すると、施設情報登録画面が表示されます。
- (イ) 「検査データ上書禁止設定」 ボタンを押下すると、検査データ上書禁止設定画面が表示されます。
- (ウ) 「病棟情報設定」 ボタンを押下すると、病棟情報設定画面が表示されます。
- (エ) 「診療科情報設定」 ボタンを押下すると、診療科情報設定画面が表示されます。
- (オ) 「マップ用病棟情報設定」 ボタンを押下すると、マップ用病棟情報設定画面が表示されます。
- (カ) 「削除データ復元」 ボタンを押下すると、削除データ復元画面が表示されます。
- (キ) 「システム内コードの更新」 ボタンを押下すると、システム内コードの更新画面が表示されます。
- (ク) 「閉じる」 ボタンを押下すると、この画面を閉じます。

ア) 施設情報登録画面

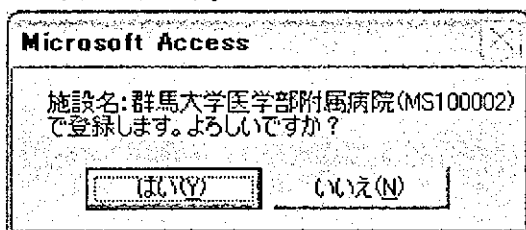
施設情報登録

施設情報の登録

施設コード	名前
MS130001	墨田中央病院
MS130002	立川中央病院
MS040001	仙台オープン病院
MS040003	女川町立病院
MS080001	きぬ医師会病院
MS100001	日高病院
MS100002	群馬大学医学部附属病院

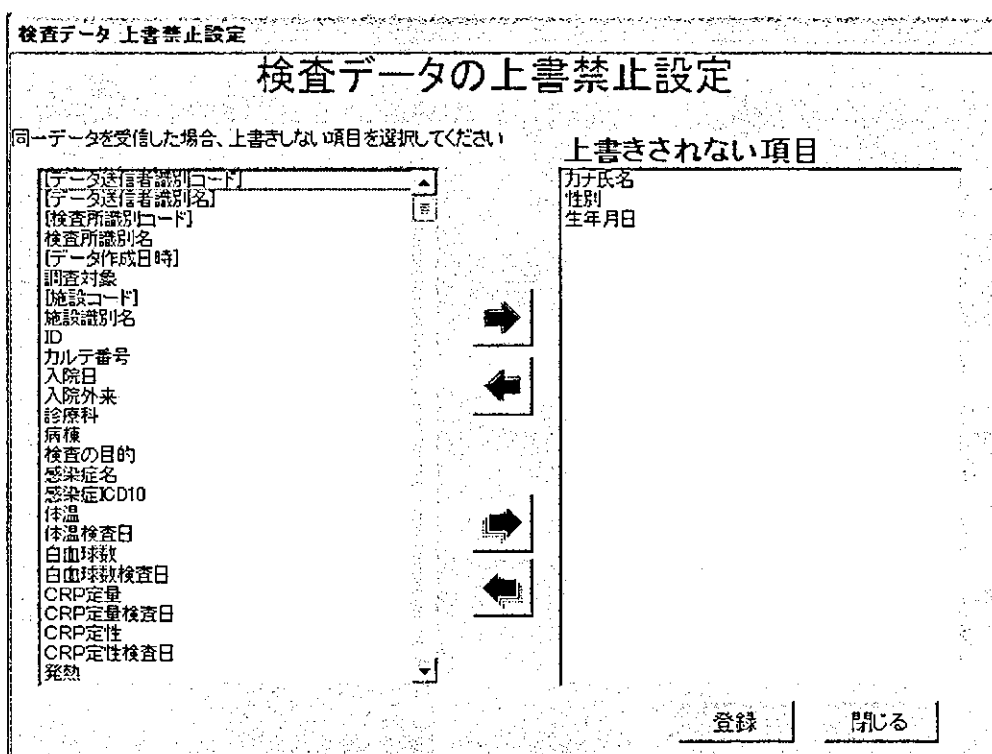
墨田中央病院(MS130001) 登録

- i) 表示された一覧の中から、自施設を選択し「決定」ボタンを押下すると以下の確認画面が表示されます。



- ・ “はい(Y)” を選択すると、一覧から選択した施設情報が登録され、施設情報登録画面を閉じます。
 - ・ “いいえ(N)” を選択すると、一覧から選択した施設情報は登録されず、施設情報登録画面に戻ります。
- ii) 「キャンセル」ボタンを押下すると、本画面を閉じて検査データ解析画面に戻ります。

l) 検査データ上書禁止設定画面



本画面では、施設で受信した検査結果データに対して修正を加えた場合などに、検査会社からの検査結果データの再送時に上書きさせない項目を指定します。

- i) 各アローボタンについて



左欄で選択した項目を右欄に移動します (上書きしない項目に追加する)



右欄で選択した項目を左欄に移動します (上書きしない項目から除外する)



すべての項目を右欄に移動します (すべての項目を上書きしないとする)



すべての項目を左欄に移動します（すべての項目を上書きするとする）

- ii) 「更新」ボタンを押下すると、設定した内容で上書き条件を更新し本画面を閉じて検査データ解析画面に戻ります。

ウ) 病棟情報設定画面

メンテナンス

病棟情報の設定

病棟情報

コード	病棟名称	管理者	
K110	北病棟11階	里中	追加
			更新
			削除

備考

コード	病棟名称	管理者	備考
K110	北病棟11階	里中	
K40	北病棟4階(呼吸器外科)	里中	
K70	北病棟7階aa		
K91	北病棟9階(呼吸器内科)		
M00	南病棟3階(産婦人科)		
K25	北病棟21階	西山	
K45	北病棟3階	西山	
K41	北病棟4階(ICU)		

診療科

診療科

コード	診療科

追加
削除

診療科情報設定

マップ用病棟情報設定

閉じる

本画面では、施設内の病棟とその診療科について設定します。

- i) 病棟情報について
 - ・ 当該コード、名称、管理者および備考事項を入力して、「追加」、「更新」、「削除」ボタンを押下すると、コードを基準として追加、更新、削除を行い一覧に表示します。
- ii) 診療科情報について
 - ・ 上部の病棟情報欄で選択中の病棟の診療科をプルダウンから選択し、「追加」、「削除」ボタンを押下すると、コードを基準として追加、削除を行い一覧に表示します。
- iii) 「診療科情報設定」ボタンを押下すると、診療科情報設定画面に遷移します。(詳細はエ) 診療科情報設定画面の項を参照)
- iv) 「マップ用病棟情報設定」ボタンを押下すると、マップ用病棟情報設定画面に遷移します。(詳細はオ) マップ用病棟情報設定画面の項を参照)
- v) 「閉じる」ボタンを押下すると、この画面を閉じます。

エ) 診療科情報設定画面

メンテナンス

診療科情報の設定

施設独自の診療科		JANISコード	
診療科	名称	コード	名称
121	第2外科	200	外科
101	循環器内科第一	101	循環器内科
102	神経内科	102	神経内科
103	呼吸器科	103	呼吸器内科
104	消化器内科	104	消化器内科
105	胃腸科	105	胃腸科
106	内分泌・代謝内科	106	内分泌・代謝内科
107	腎臓内科	107	腎臓内科
108	糖尿病内科	108	糖尿病内科
109	アレルギー・膠原病内科	109	アレルギー・膠原病内科
110	膠原病内科	110	膠原病内科
111	アレルギー内科	111	アレルギー内科

本画面では、自施設内の診療科設定内容と JANIS での診療科コードの対応について設定します。

- i) 「追加」ボタンを押下すると、下の画面が表示されるので当該診療科コードおよび診療科名を入力し、それに対応する JANIS コードをプルダウンから選択して「登録」ボタンを押下します。

診療科コードの登録

診療科コード登録

診療科コード

診療科名

JANIS 診療科

- ii) 「更新」ボタンを押下すると、一覧表示中で選択された内容が上の“診療科コードの登録”画面内に表示されるので、適宜修正した後に「登録」ボタンを押下します。
- iii) 「削除」ボタンを押下すると、一覧表示中で選択された内容が診療科情報が削除されます。
- iv) 「閉じる」ボタンを押下すると、この画面を閉じます。

オ) マップ用病棟情報設定画面

メンテナンス

感染状況マップ用・病棟情報設定

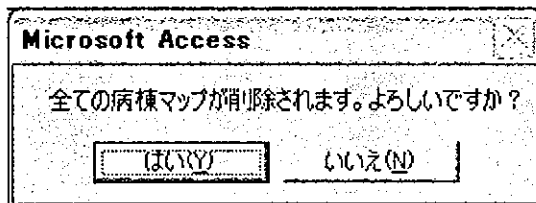
x軸:病棟数 / y軸:階数

	01	02	03	04	05	06	07	08
11	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
10	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
09	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
08	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
07	K30 ▼	K30 ▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
06	K40 ▼	K40 ▼	K40 ▼	K40 ▼	K40 ▼	▼	▼	▼
05	K30 ▼	K45 ▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
04	K30 ▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
03	K30 ▼	K30 ▼	▼	K30 ▼	K40 ▼	K30 ▼	K50 ▼	▼
▶ 02	K30 ▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
01	K20 ▼	K60 ▼	K60 ▼	K30 ▼	▼	▼	▼	▼

初期化 プレビュー 閉じる

本画面では、感染状況マップで表示する各病棟の位置情報について設定します。

- i) 縦軸を階層、横軸をフロア内にある病棟として、プルダウン表示される（病棟情報設定画面で設定した）病棟から選択します。
- ii) 「初期化」ボタンを押下すると下の画面が表示され、「はい(Y)」を選択すると本画面内の設定内容がすべて消去され、「いいえ(N)」を選択すると下の画面を閉じます。



iii) 「プレビュー」ボタンを押下すると、下のように設定内容でのイメージ画面を表示します。

院内感染状況マップ

2005/01/11 カレンダー

11F												
10F												
09F												
08F												
07F	K30			K30								
06F	K40			K40			K40			K40		
05F	K30			K45								
04F	K30			K110								
03F	K30			K30			K30			K40		K30
02F	K30											
01F	K20			K60			K60			K30		

病棟名 患者数

表示内容: K20 5
2 2 3 1 2

発熱 発疹 下痢 問題菌 起因菌

閉じる

iv) 「閉じる」ボタンを押下すると、この画面を閉じます。